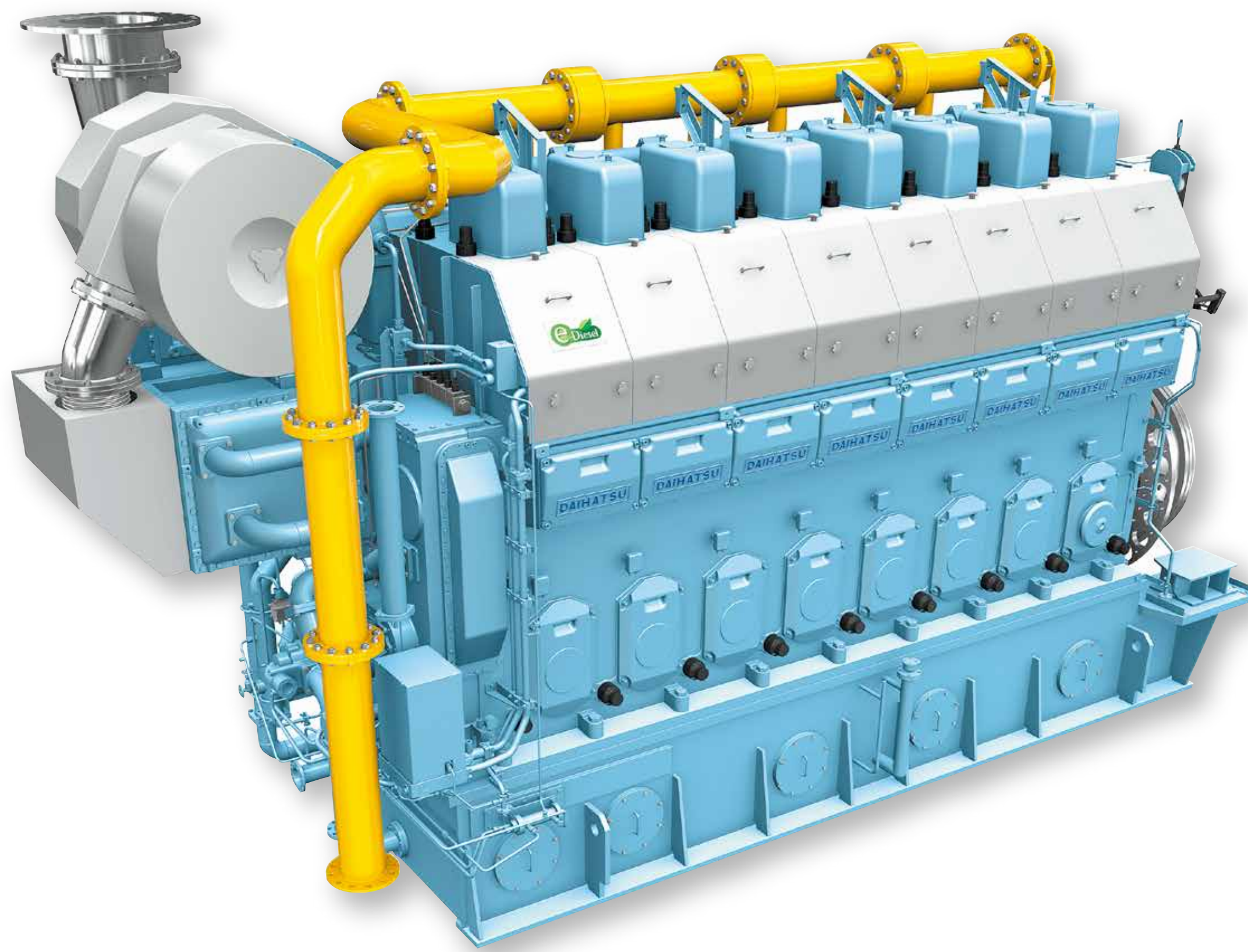


デュアルフューエル機関

海洋全水域のNO_x、SO_x排ガス規制に対応。

「ディーゼル燃料」、「ガス燃料」の切替可能。船舶用デュアルフューエルエンジン



2020年、IMO（国際海事機関）により船舶からのSO_x（硫黄酸化物）排出量削減の為、燃料油中の硫黄分濃度の規制が施行。

従来は3.5%とされていた硫黄分規制値が、一般海域では0.5%以下、北海（欧州）等の規制海域では0.1%に引き下げ。

デュアルフューエル機関は、「新排ガス規制への対応」と「供給面・コスト面の課題」を双方クリア。液化ガスと重油を切り替えて使用することで、SO_x（硫黄酸化物）だけでなくNO_x（窒素酸化物）やCO₂（二酸化炭素）の排出も抑制。特に船用では2020年からはCO₂排出量の20%削減が義務づけられる。

燃料供給に多様性を持たせたことで、陸用での商用電源遮断時の40秒ブラックアウトスタートや年間を通じた連続運転にも対応。運転中でも燃料切替が可能。環境の変化をビジネスチャンスに変えた新開発エンジン。



CO₂削減効果 = 171.5 t-CO₂/年

エンジン1台当たりの削減貢献量。同社ディーゼル専燃機関6DK-28eとの比較。デュアルフューエル機関は都市ガス13Aによる運転と想定。

ダイハツディーゼル株式会社守山事業所

滋賀県守山市阿村町45番地

TEL 077-583-2551

URL <http://www.dhtd.co.jp/ja/index.html>

DAIHATSU